

- 問1 価格を縦軸、数量を横軸にとり、右下がりの需要曲線と右上がりの供給曲線を用いた分析において、価格が均衡価格よりも高い位置にある時に生じる「市場の自動調整作用」について述べたものを選びなさい。 (2026年 鹿児島県公立入試 類似)
1. 消費者が商品を手に入れるために競って高い価格を提示し、さらに価格が上昇する。
 2. 政府が介入して価格を下支えることで、生産者の利益が損なわれなように調整される。
 3. 生産者が在庫を処分するために価格を引き下げる力が働き、需要量と供給量が一致する方向へ向かう。
 4. 供給曲線が右側にシフトすることで、高い価格のまま需要量と供給量が一致する。
- 問2 コンビニエンスストアなどで、商品のバーコードを読み取ることにより、「いつ、どの商品が、いくらで、いくつ売れたか」という情報をリアルタイムで集計・管理する仕組みを何とといいますか。 (2025年 山梨県公立入試 類似)
1. POSシステム（販売時点情報管理）
 2. EC（電子商取引）
 3. ICタグ管理システム
 4. バーコード決済システム
- 問3 市場経済における価格の決めり方と、農産物の供給量調整に関する記述として正しいものはどれですか。 (2015年 富山県公立入試 類似)
1. 供給量を調整しても市場価格には影響を与えないため、廃棄の主な目的は産地での在庫スペース確保にある
 2. 供給量が変動しても需要量が変わらなければ価格は常に一定であるため、廃棄は生産コスト削減のために行われる
 3. 需要量が供給量を上回ると価格が下落するため、生産者が供給量を増やすと、価格は上昇に転じる
 4. 供給量が需要量を上回ると価格が下落するため、生産者が廃棄などで供給量を絞ると、価格の下落は抑制される
- 問4 現代の国際社会における経済協力の枠組みの一つである「APEC（アジア太平洋経済協力）」について述べた説明として、最も適切なものはどれですか。 (2020年 鹿児島県公立入試 類似)
1. アメリカ、カナダ、メキシコの北米3か国が、関税の撤廃などを目的として結んでいた自由貿易協定のことである。
 2. ヨーロッパの国々が経済的・政治的な統合を目指して結成し、共通通貨であるユーロの導入などを進めている組織である。
 3. 1989年に設立され、日本、アメリカ、中国などを含むアジア太平洋地域の国・地域が参加する経済協力の枠組みである。
 4. 1967年にバンコク宣言によって設立された、東南アジアの国々による経済成長と地域の安定を目的とした組織である。
- 問5 景気変動のうち、経済活動が停滞し失業者が増加するなどの影響が出る「不況」の時期に、日本銀行が景気を下支えるために実施する金融政策の説明として、最も適切なものを選びなさい。 (2020年 千葉県公立入試 類似)
1. 政府が公共事業への支出を大幅に削減し、所得税の増税を実施する。
 2. 日本銀行が銀行から国債などを買取り、市場に流通する通貨量を増やす。
 3. 企業や個人が銀行から借入れを行う際の金利を、意図的に引き上げる。
 4. 日本銀行が銀行へ国債などを売却し、市場に流通する通貨量を減らす。
- 問6 国内の製造業などが、より人件費や土地の安い地域を求めて拠点を外国へ移動させることで、国内の産業が振るわなくなり、働く場所が失われていく現象を何とといいますか。 (2025年 岩手県公立入試 類似)
1. 地産地消
 2. 産業の空洞化
 3. 食料自給率の低下
 4. 貿易摩擦
- 問7 生産者が製造した商品が、卸売業者や小売業者といった複数の段階を経て、最終的に消費者の手元に届くまでの、商品や情報の流れを何と呼ぶか。 (2015年 鹿児島県公立入試 類似)
1. 供給
 2. 販売
 3. 消費
 4. 流通
- 問8 市場経済における価格と数量の関係を考えたとき、価格が上昇するにつれて、生産者がより多くの利益を得ようとして販売したいと考える数量が増加し、グラフ上で「右上がり」の線として描かれるものを何とというか。 (2015年 佐賀県公立入試 類似)
1. 独占価格
 2. 需要曲線
 3. 供給曲線
 4. 均衡価格
- 問9 野菜や魚介類などの農水産物は、天候不順や不漁によって市場に出回る量が少なくなると、価格が平時よりも大幅に高くなる場合があります。この現象が起こる理由を、需要と供給の関係から説明したものととして適切なものはどれですか。 (2024年 山梨県公立入試 類似)
1. 生産にかかる費用が減少したことで、商品一つあたりの価値が向上するため
 2. 消費者の需要が供給を大幅に下回り、市場での取引が成立しにくくなるため
 3. 消費者の需要に対して供給が不足し、買い手同士の競争が生じるため
 4. 特定の少数の企業が市場を支配し、独占価格を形成しやすくなるため
- 問10 経済活動において、人間の欲求には限りがない一方で、その欲求を満たすための財やサービスを生み出すための資源には限りがあります。このように、欲求に対して資源が不足している状態を何とといいますか。 (2023年 富山県公立入試 類似)
1. 希少性
 2. 効率性
 3. 流動性
 4. 公共性
- 問11 商品の売買において、買う側の「買いたい」という意思と、売る側の「売りたい」という意思が合致した際に成立し、法的な権利と義務が生じる行為を何とといいますか。 (2024年 北海道公立入試 類似)
1. 誓約
 2. 所有
 3. 契約
 4. 委託
- 問12 為替相場が円高の状態になった際、多くの日本の製造業がとった行動と、それによって引き起こされた国内の状況について述べたものとして正しいものはどれですか。 (2016年 神奈川県公立入試 類似)
1. 生産コストを抑えるために生産拠点を海外へ移転させたことで、国内の産業の空洞化が進んだ。
 2. 輸出による利益を増やすため、円安になるまで製品の輸出を一時的に全て停止する措置をとった。
 3. 海外からの輸入製品に対抗するため、国内の全工場を閉鎖してサービス業へと業種転換を行った。
 4. 円高により輸入原材料が安くなったことを受け、全ての生産拠点を海外から日本国内へ回帰させた。
- 問13 市場経済において、消費者が自らの意思で商品を選択し、購入することによって、企業がどのような商品をどれだけ生産するかが決定されるという考え方を何とといいますか。 (2021年 兵庫県公立入試 類似)
1. 契約自由の原則
 2. 知的財産権
 3. 生産者主権
 4. 消費者主権
- 問14 市場経済においては、需要と供給のバランスによって価格が決まる価格メカニズムが働きます。しかし、売り手が少数に限定される「独占」の状態ではこの仕組みが十分に機能しません。このような市場の失敗から国民生活を守るために、国が直接価格を決定したり認可したりしているものを何と呼びますか。 (2024年 兵庫県公立入試 類似)
1. 均衡価格
 2. 市場価格
 3. 公共料金
 4. 独占価格

答え合わせ・解説

問1	答え 3 生産者が在庫を処分するために価格を引き下げる力が働き、需要量と供給量が一致する方向へ向かう。	市場価格が均衡価格より高い位置にある場合、市場では「売れ残り」が生じます。自由な競争が行われている市場では、この売れ残りを解消するために価格を下落させる圧力が働きます。このように、政府の介入がなくても価格の変化を通じて需要量と供給量が調整される仕組みを、市場の自動調整作用と呼びます。
問2	答え 1 POSシステム（販売時点情報管理）	レジでバーコードを読み取ることで、販売情報を即座に本部や店舗で共有する仕組みです。これによって、売れ筋商品を把握したり、死蔵品（売れない商品）を減らしたりすることが可能になり、効率的な店舗運営に役立っています。
問3	答え 4 供給量が需要量を上回ると価格が下落するため、生産者が廃棄などで供給量を絞ると、価格の下落は抑制される	需要が一定であれば、供給量が増えるほど価格は下がり、供給量が減るほど価格は上がるという関係にあります。豊作による供給過多（供給＞需要）の状態では価格が下落の方向に動くため、廃棄によって供給量を意図的に減らすことは、価格の下落を食い止める働きをします。
問4	答え 3 1989年に設立され、日本、アメリカ、中国などを含むアジア太平洋地域の国・地域が参加する経済協力の枠組みである。	アジア太平洋地域の経済的な相互依存関係を深め、地域の発展を目指して設立された。法的な拘束力を持つ条約ではなく、対話と協力による緩やかな連携を重視している点が特徴である。選択肢にあるASEAN（東南アジア諸国連合）の加盟国も多くがAPECに参加している。
問5	答え 2 日本銀行が銀行から国債などを買い取り、市場に流通する通貨量を増やす。	不況の際には、市場に出回るお金の量を増やして経済を刺激する必要があります。日本銀行が民間銀行から国債を買い取る「買いオペレーション」を行うと、銀行が持つ資金が増え、企業や個人への融資が行われやすくなります。これにより、消費や設備投資を促して景気の回復を図ります。
問6	答え 2 産業の空洞化	安い労働力や土地を求めて企業が拠点を海外へ移転させることで、国内の産業が衰退し、雇用が減少する現象を産業の空洞化といいます。
問7	答え 4 流通	生産と消費を結びつける一連のプロセスを指します。生産者が作った商品は、まず卸売業者がまとめ、次に小売業者が消費者に売るというステップを踏むのが一般的です。この仕組みによって、消費者は必要な時に必要な量の商品を手に入れることができます。
問8	答え 3 供給曲線	生産者は、商品の市場価格が高くなればなるほど、売却によって得られる利益が大きくなるため、より多くの商品を市場に出そうとします。この生産者の行動を、縦軸に価格、横軸に数量をとった平面上に表すと、価格の上昇とともに数量が増える「右上がり」の線になります。これを供給曲線と呼びます。
問9	答え 3 消費者の需要に対して供給が不足し、買い手同士の競争が生じるため	天候不順などで供給量が減少すると、その商品を欲しがる需要の量が供給量を上回る「超過需要」の状態になります。このとき、限られた商品を確保しようとする買い手側の競争が激しくなるため、市場価格は上昇します。これは、特定の企業が価格を決める独占価格や、政府が決める公共料金とは異なる、市場の需給バランスによる変動です。
問10	答え 1 希少性	私たちが生活の中で必要とする天然資源、エネルギー、時間などは、すべての人々の無限の欲求を同時に満たすほど十分には存在しません。この「資源が有限である」という状態を希少性と呼び、これが原因で私たちは限られた資源をどのように使うかという「選択」を迫られることになります。
問11	答え 3 契約	売買や賃貸などのように、対立する複数の意思表示が合致することで成立する法律行為を契約と呼びます。代金の支払い前であっても、意思の合致があれば成立するのが原則であり、成立後は互いに権利と義務を負うことになります。
問12	答え 1 生産コストを抑えるために生産拠点を海外へ移転させたことで、日本国内の産業の空洞化が進んだ。	円高の影響で輸出が不利になると、日本のメーカーは製造コストを安く抑えて国際競争力を維持するために、工場などの生産拠点を海外へ移す動きを強めました。これによって、日本国内の工場が減少したり、雇用が失われたりする「産業の空洞化」という現象が社会的な課題となりました。
問13	答え 4 消費者主権	市場経済において、消費者は「何を買うか」という選択を通じて、企業の生産内容や方向性を左右する力を持っています。このように、消費者の意思が生産のあり方を決定づけるという考え方を、主権が国民にあることに例えて表現したものです。
問14	答え 3 公共料金	市場経済では通常、需要量と供給量が一致する地点で価格が決まりますが、水道や電気、公立学校の授業料といった生活に不可欠なサービスは、競争が起きにくく価格が高騰する恐れがあります。そのため、国が直接価格を決定するなどの関与を行う「公共料金」という制度によって、価格の安定が図られています。